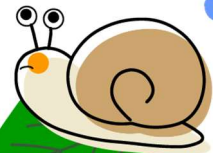


キャッチフレーズ

「明るいあいさつ しっかり返事 響く歌声」

# せな



龍郷町立大勝小学校 学校便り 令和3年6月号

## キャリア教育の充実へ（泰明小学校との交流から）

校長 前田 浩之

「なりたいものになる。そのために何を学ばば良いのかを知る。」学校で行うキャリア教育の基本線です。小学校段階ではまず、外の世界に目を広げ、どんな仕事が世の中にあるのか、職業観を広げていくのですが、大勝小学校では、奄美の伝統産業「大島紬」を通し、身近なところからキャリア教育を展開しています。

大勝小学校5年生と東京都中央区銀座にある泰明小学校とは2017年から、染めの体験授業を通し交流を行っています。今年は交流の前に「大島紬の基礎知識」と称し、特別授業を私が行いました。GIGAスクール構想の下、一人一台のタブレットをこの授業を通し活用させたいとリモートで行いました。授業を通し、大島紬が世界に誇る三大織物の一つであること、染めが大島紬の生産工程の一部であること、大島紬の産地（奄美大島）と販売されている東京（銀座）の小学校の交流であること、また紬の従事者が高齢化し後継者不足が課題であることを学びました。これからは、交流の中心となっている呉服店「銀座もとじ」の二代目による講話と泰明小学校での「柳と奄美の泥を使った体験授業」及び大勝小学校での「シャリンバイと泥を使った体験授業」へとつながっていきます。いずれも、オンライン会議システムを使い、双方向で交流を行います。

私が子どもの頃は、どの家庭でも機を織る音が聞こえたものです。奄美の主要産業でした。今は、大島紬の生産反数は全盛期の1%にしか過ぎません。文化財としての取り扱いすら話に上がるほどで、時代の移り変わりを感じます。

時代と共に産業構造は変化していきます。来月には奄美・沖縄は世界自然遺産登録がなされ、奄美の主要産業は本格的に観光業へとシフトしていくことが予想されます。子どもたちには時代の流れを読む「魚の眼」、物事を大局的に見る「鳥の眼」、そして詳しく観察する「虫の眼」を身につけて、激動の未来によりよいキャリアを形成してもらいたいと願っています。なりたいものになれるように力を付けるところ。それが学校としての役割の一つです。御家庭でも子どもたちに「将来の夢（仕事）」について話題にさせていただきたいと思えます。

## 「校内人権月間」～人権教室を実施しました。



6月は校内人権月間です。3日（木）に町人権擁護委員の重村さん、平さん、岡山さんをお招きし、人権教室を開催しました。

人権は、みんながもっている決して侵されることのない大切な権利です。人権教室では、相手の立場に立って考えていくことの大切さ、優しい言葉遣いの大切さなど、みんなが幸せな気持ちで生活していくために必要なことについて考えることができました。

## 朝の「読書タイム」

毎年、朝の読み聞かせを行ってくださっている「虹色の花」の皆様方が、1年生教室にご挨拶に来てくださいました。元気いっぱいのパフォーマンスに、子どもたちは大満足でした。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



## 春の一日遠足



18日（金）に4月から延期になった春の一日遠足が実施されました。中央グラウンドで1年生を迎える会を行った後、りゅうゆう館に移動し、お弁当を楽しく食べたり体育館で思いっきり遊んだりすることができました。

## 7月の行事予定

2日(金)	泰明小との交流学習（5年）SSW来校
8日(木)	校内水泳大会（低）（中） 学級PTA（低）（中） プール開放委員会（1～4年の保体部員）
9日(木)	校内水泳大会（高） 学級PTA（高） プール開放委員会（5・6年保護者）
10日(土)	土曜授業、レクリエーション集会
12日(月)	SSW来校
13日(火)	環境出前授業（6年） 学校評議員会
20日(火)	I学期終業式 PTA主催自転車教室（夕方）
22日(木)	祝日「海の日」
23日(金)	祝日「スポーツの日」

※ SSW…スクールソーシャルワーカー（永田先生）

安心安全メールへの協賛  
ありがとうございます。  
「みんなの診療所」様  
「ビッグツー」様

